

みんながつながり支え合うまち村上

あなたも私もあの人も

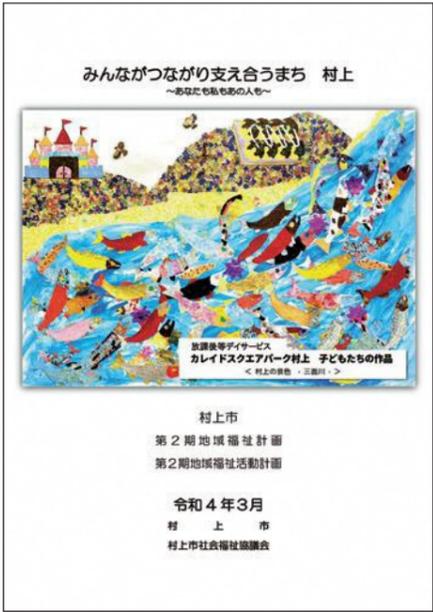
第2期村上市地域福祉計画

第2期村上市地域福祉活動計画がスタートしました

問い合わせ 福祉課総合相談係 ☎53・21111 (内線2331) 記事ID 0052878

人口減少や少子高齢化、核家族化などにより、さまざまな生活課題が生じてきています。このような中で、誰もが住み慣れた家や地域で生き生きと安心して暮らしていくためには、人と人とのつながりを大切に、住民一人一人の理解と協力による地域福祉づくりが必要です。

このたび、地域の課題を地域全体で共有し、地域が主体性をもって解決に向けて取り組む地域福祉の推進のための方向性を示すものとして、第2期村上市地域福祉計画を策定しました。この計画は、社会福祉協議会が中心となって策定する実践的な活動・行動を示す第2期村上市地域福祉活動計画と一体的に策定したことで、両計画が連携して具体的に地域福祉の向上・推進に向けて取り組むものです。



より親しみやすい冊子とするため、計画の表紙や各章の始まりなどに、放課後等デイサービス事業所に通う子どもたちの作品を掲載しました。

基本目標

誰一人取り残さないつながり合うまちづくり

我が事として近隣の方に関心を持ち、SOSを見つけたら、またはSOSを出しやすい地域づくりを進めます。お互いがつながり合うことで孤立を防ぎ、地域の一員であることを意識できるつながり組みを行います。

健康で安心して暮らして続けられるまちづくり

誰もが住み慣れた地域で健康かつ活力のある暮らしができるよう、受け手・支え手にとらわれない、地域での支え合い力を日頃から高め、災害時でもそれが活きる地域づくりを推進していきます。

地域みんなが子どもを育てるまちづくり

子育てに関する制度の充実や小まめな情報発信など、支援が必要な家庭が情報を収集しやすい環境を整備し、誰もが子育てしやすい地域づくりを推進していきます。

お互いを認め合い誰もが活躍できるまちづくり

地域愛を育み、子どもから高齢者や障がいの有無に関係なく、誰もが地域の一員として認め合い受容できる地域の中で、さまざまな役割を持ち活躍する機会が得られるまちづくりを目指します。

他計画との関係

地域福祉計画は、村上市総合計画を最上位計画とし、地域福祉の総合的な計画であることから、高齢者、障がい者、児童に関する分野の横断的な取り組みを進めるため、個別計画と整合性を図り策定しました。また、この計画は、地域福祉と関連する成年後見制度利用促進基本計画と再犯防止推進計画も含めたものとなります。

基本理念

市民みんなが、やささまざまな関係団体・制度とつながり、市民一人一人の支え合いが地域福祉の基盤となり住みやすいまちづくりに取り組むために、「みんながつながり支え合うまち 村上」あなたも私もあの人も」と基本理念を掲げました。健康で安心して暮らし続けられる村上市のために、つながり合い、お互いを認め合い、みんなが子どもを育み、みんながつながり支え合うまちを目指します。

計画の特徴

この基本目標を達成するために各施策を掲げ、その施策のためにするべき実践的な行動を実施プランとして掲載しています。この実施プランには「市の取り組み」「住民ができること」「民間団体・企業の取り組み」「社会福祉協議会の取り組み」と行動ごとに分けてありますので、ぜひ、実践していただき、地域福祉の推進に取り組みしましょう。

計画策定を振り返って

本計画は昨年4月から策定を開始し、市民の皆さまのご理解とご協力により、この程“第2期村上市地域福祉計画・地域福祉活動計画”がまとまりました。この期間、新型コロナウイルス感染症拡大に翻弄され、対面によるヒアリング調査や委員会の開催など一時的に制限がありましたが、事務局の徹底した感染対策により、おおむね予定通りのプロセスで策定作業を進めることができました。

この第2期計画は村上市として初めての取り組みとなる、行政計画（市）と民間計画（社会福祉協議会）との一体的策定に挑戦しました。その結果、“理念・目標”と“施策・実践”がうまく噛み合う計画が策定されたものと評価します。特に“市の取り組み”、“住民ができること”、“民間団体・企業の取り組み”、“社会福祉協議会の取り組み”とそれぞれの役割を明確化し、実効性を高めたことが特長と言えます。

今後は、この計画が村上市の地域福祉向上の羅針盤となり、市民お一人お一人に浸透し、福祉活動につながり、基本理念にある「みんながつながり支え合うまち村上」が実現できるよう期待いたします。



第2期村上市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会

委員長 青木茂 氏 (新潟医療福祉大学)



▲第3回委員会の様子

